

漁海況月報

令和7年1月8日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況

○ 黒潮流路

12月25日の人工衛星画像によると、黒潮は大蛇行流路を継続し、御前崎沖北緯30度付近から御前崎沖北緯34度へ向かって北上するAs型流路となっている(図1)。

○ 渥美外海の状況

黒潮の北上部は、前週と比べて御前崎へ接岸傾向にある。渥美外海の海面水温は、黒潮が著しく接近している影響で、高温傾向が続いている。また、暖水の影響は渥美半島沿岸まで及んでおり、沿岸域では西向きに流れている(図1)。

○ 予想

流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡(名瀬-西之表)の潮位差は、中旬以降急激に減少傾向にある。潮岬沖の冷水渦の勢力も大きいことから、今後も大蛇行流路が継続すると考えられる。また、潮岬沖の冷水渦が北緯33度付近で大きくくびれる傾向で変化していることから、1月は黒潮の北上部がさらに西へ移動し、黒潮が渥美外海沖合を東へ向かって流れる流路をとる見込みである。

(参考: 潮位データを用いた黒潮モニタリング; <https://ovd.aori.u-tokyo.ac.jp/tides/time2.html>)

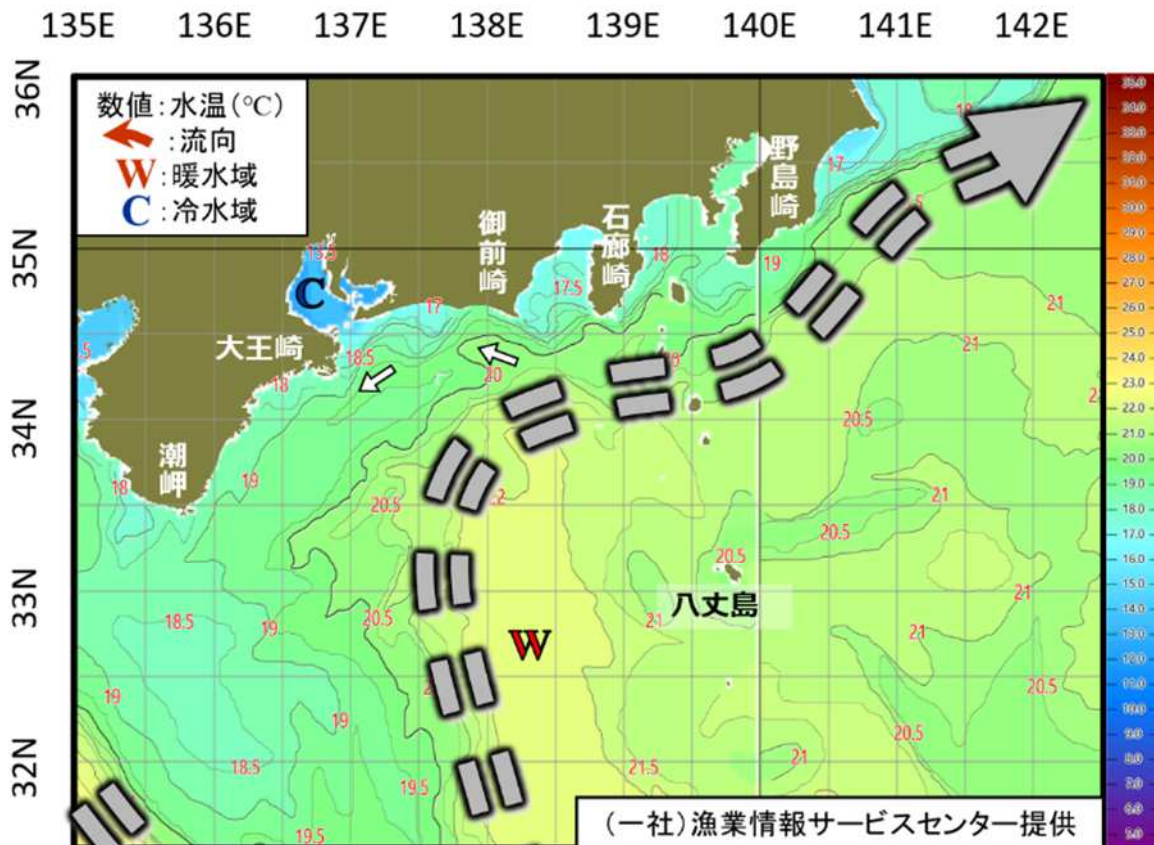


図1 海況の現況[2024年12月25日]

2 イワシ類

(1) シラス

しらす連合会の12月の出漁は6日で、1カ統あたりの1日の平均漁獲量は、12月2日は7カゴであったが、11日以降は32～107カゴと高水準が続いた(図2)。

12月のシラスの月計漁獲量<速報値>(544トン)は、前年同月(646トン)および平年(過去10年平均467トン)並みとなった(表4)。

漁獲物のシラスの大きさは、1.5cm弱の小型個体から4cm以上の大型個体まで幅広く確認された(図3)。

漁獲サイズ未満のシラスを仔魚とすると、12月5日に臨時で実施したボンゴネット調査では、仔魚採集数は、全点で9～11月を上回り、仔魚の大きさは3～10mmが主体であった(図7、8、表1)

12月に突如として内湾に漁場が形成し始めた理由としては、①仔魚の生残状況の改善、②仔魚の湾外への流出の減少および③湾外から湾内へのシラスの供給が考えられる。

①ボンゴネット調査(12月5日)では卵は採集されず、仔魚が比較的多く採集され、加入状況は良好であった。その後の漁獲量は多く、漁獲時の体長は、毎回、小型から大型個体まで確認され、漁獲以外の減耗が低く安定していたと推察された。シラスの日間成長速度は約0.3～0.7mm/日であることが知られており、12月5日に採集された仔魚(全長5～7mm)は、早い個体で12月26日には21.7mm前後に成長し、漁獲されたと推測される。12月上旬に採集した仔魚の群が12月下旬まで良く生き残り、漁獲対象となった可能性がある。

②12月19日の衛星写真を見ると、クロロフィルa濃度の高い内湾系水は、湾奥と湾南部三重県側に分布しており、外海への流出は見られなかった(図4)。さらに、表層水温の水平分布と、水温の鉛直断面図を見ると、11月に引き続き湾口部付近に熱塩フロントが形成されており、シラスの湾外への流出は抑えられていたと考えられた(図5、6)。

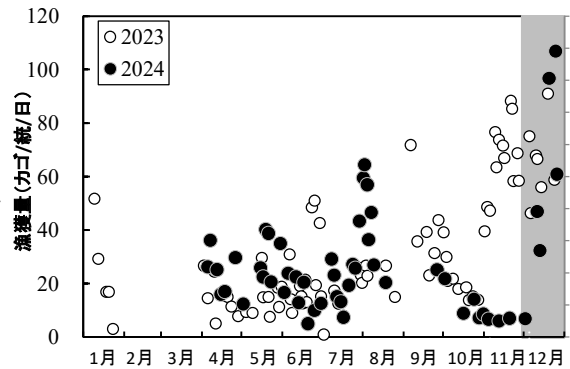


図2 シラス CPUE の推移

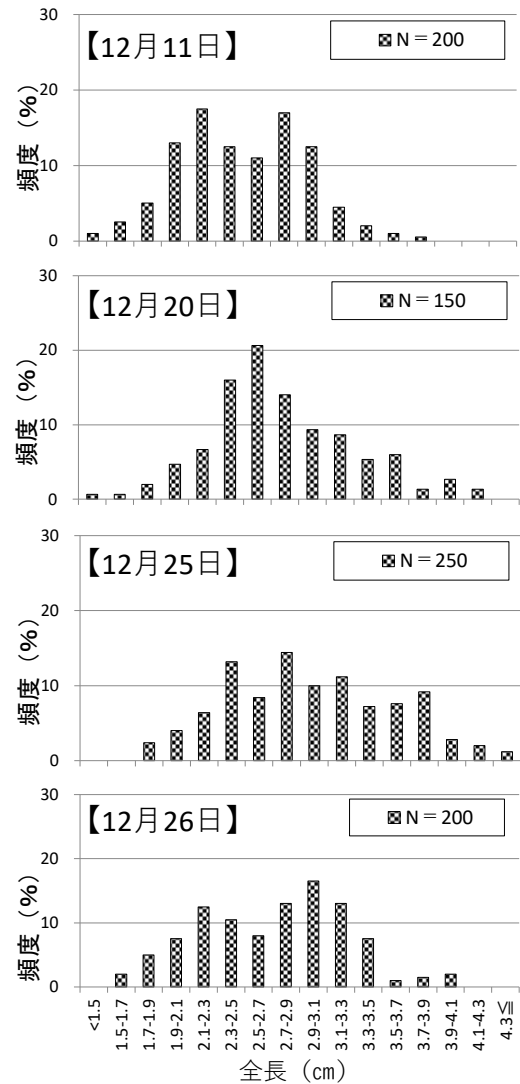


図3 シラスの全長組成

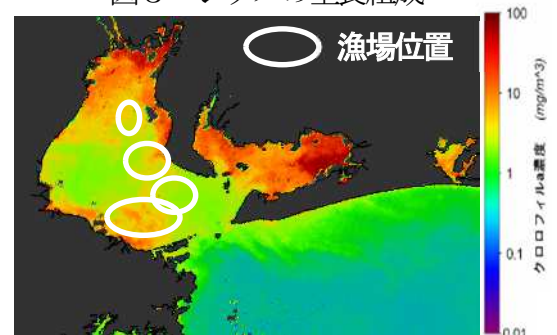


図4 しきさいによるクロロフィルa濃度分布(2024年12月19日)

③衛星写真から、シラスの漁場は、クロロフィル a 濃度が高い内湾系水と低い外海系水との境界で形成していたことから、外海水の湾内流入に合わせて、外海沿岸部付近に分布していた仔魚が内湾へ供給されたことが考えられた (図4)。

12月の漁獲状況から、内湾にはシラスが残存していると考えられ、1月の漁獲が期待されるが、12月に内湾での産卵はなく、新たな加入はないと考えられるので、長期的な漁獲は見込めないため、資源の効率的な利用が望まれる。

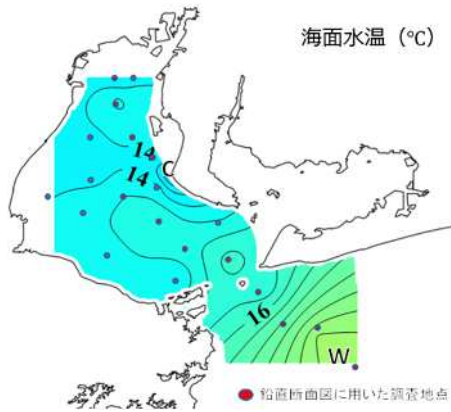


図5 表層水温の水平分布図
(愛知水試「海幸丸」による2024年12月26日の観測結果)

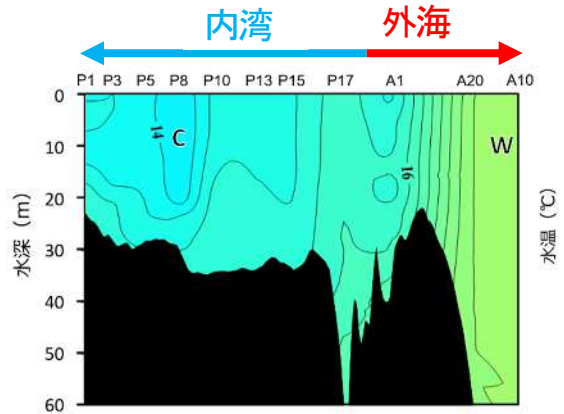


図6 水温の鉛直断面図
(愛知水試「海幸丸」による2024年12月26日の観測結果)

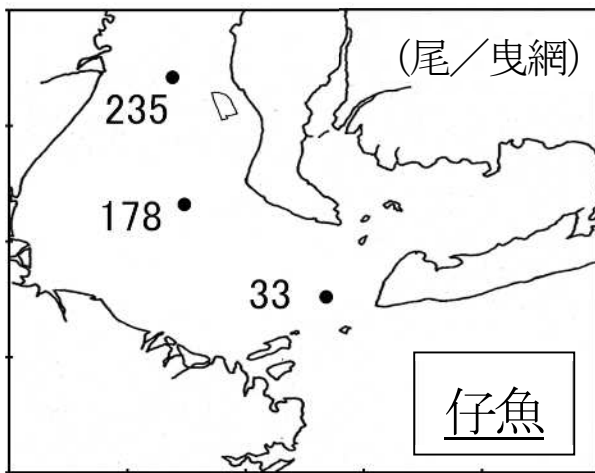


図7 ポンゴネット (12月5日) によるカタクチイワシ仔魚の総採集数

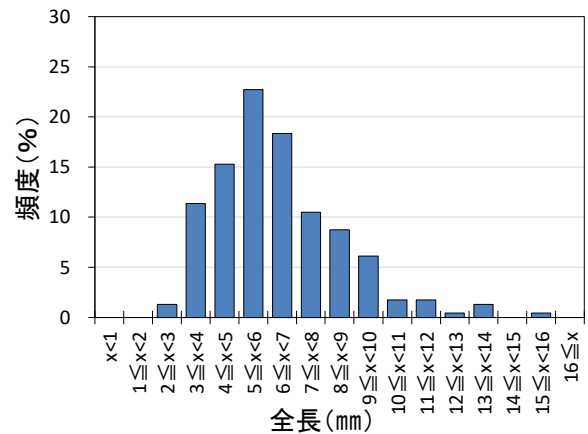


図8 図7の仔魚の全長組成

表1 ポンゴネットにより採集したカタクチイワシ仔魚の総採集数

年	伊勢湾の 定点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2021	北部	26	1	6	3	28	-	65	3	-	132
	中部	30	0	1	36	0	-	29	24	-	120
	南部	12	0	1	8	268	-	38	8	-	335
2022	北部	0	29	28	113	166	9	8	111	-	464
	中部	29	41	50	34	134	9	5	130	-	432
	南部	7	172	10	32	21	1	8	16	-	267
2023	北部	0	0	-	184	57	129	-	19	-	389
	中部	0	0	-	259	191	31	-	54	-	535
	南部	0	0	-	6	76	128	-	5	-	215
2024	北部	0	9	27	45	1	0	1	7	235	325
	中部	0	112	64	44	233	3	0	10	178	644
	南部	0	608	264	16	30	7	1	39	33	998
2019-2023 5年平均	北部	7	8	306	70	118	35	19	36	-	598
	中部	15	14	331	155	928	12	19	59	-	1,531
	南部	5	73	268	33	143	77	13	25	-	636

(2) カタクチイワシ・マイワシ (未成魚・成魚)

ぱち網の12月の出漁日数は2日で、12月11日が最終日となり、その後は、好調なシラス漁に切り替えた船もあった。漁場は、三河湾の佐久島東、大井沖であった。魚種は、カタクチイワシ主体で、タイワンアイノコイワシの混獲が目立った。

1日1カ統あたりの平均漁獲量は、カタクチイワシは3～20トンで、マイワシは混獲程度であった(図9、10)。

12月の月計漁獲量<速報値>は、カタクチイワシ(307トン)が昨年(883トン)及び平年(875トン)を下回り、マイワシ(2トン)は昨年(0トン)並みで、平年(333トン)を下回った(表5、6)。

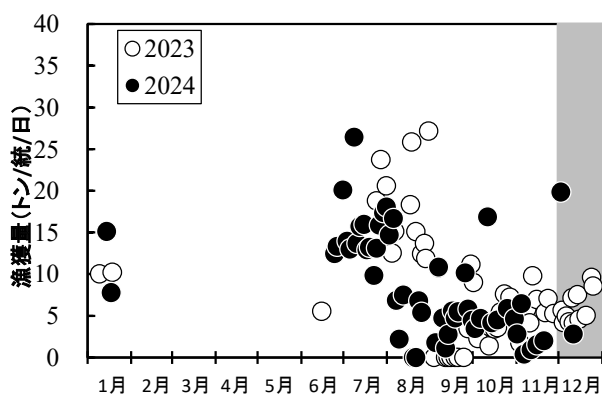


図9 カタクチイワシのCPUEの推移

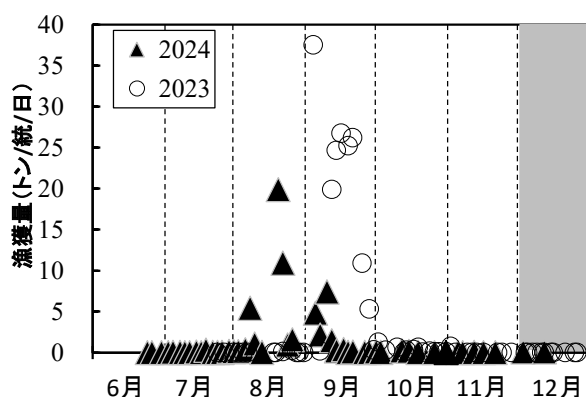


図10 マイワシのCPUEの推移

※2022年9月の調査定点は3定点。

表2 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(15点合計)

※2024年4月の調査定点は2定点。

(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24	46	25	186	88	25	17	0	0	0	411
2022	0	欠測	23	1	203	212	247	351	5	0	0	0	1,042
2023	0	0	0	1	3	82	130	12	89	欠測	5	0	322
2024	0	欠測	0	0	欠測	214	117	4	6	欠測	76	欠測	417
10年平均	0	0	104	153	68	107	118	68	48	25	1	1	686

表3 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数(15点合計)

(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	62	-	1,036
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-	2,985	1,227	2,258	1,765	2,607	746	212	25	-	11,825
2022	-	-	-	559	1,624	756	2,522	2,575	435	462	336	-	9,269
2023	-	-	-	0	132	3,256	2,004	5,798	1,216	欠測	29	-	12,435
2024	-	-	-	4,252	4,893	4,120	371	1,069	116	295	199	-	15,315
10年平均	-	-	-	406	1,166	1,506	1,241	1,985	385	184	174	-	6,991

表4 愛知県シラス類漁獲量

※12月27日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	11	0	94	1,210	691	33	628	136	134	1,683	1,871	636	7,127
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	660	5,730
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,767
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	1,295	631	676	392	48	1,098	1,397	743	317	6,700
2022	0	1	3	253	1,150	831	9	407	82	158	4	335	3,232
2023	145	0	10	194	243	595	169	135	335	245	1,239	646	3,956
2024	4	1	22	272	380	206	284	432	45	72	15	544	2,276
10年平均	16	2	92	747	1,509	711	281	525	471	739	687	467	6,248

表5 愛知県カタクチイワシ漁獲量

※12月27日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,045
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	302	48	0	0	0	0	691	1,062	719	766	1,674	1,593	6,853
2022	505	0	0	0	0	0	532	2,453	3,462	1,118	1,055	1,044	10,169
2023	81	0	0	0	0	13	1,501	3,691	574	1,310	895	883	8,949
2024	160	0	0	0	0	1,102	4,600	1,297	1,408	962	264	307	10,099
10年平均	184	37	14	82	135	1,628	2,994	2,208	1,882	1,293	1,068	875	12,400

表6 愛知県マイワシ漁獲量

※12月27日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0	0	0	0	6,128	4,125	3,476	703	35	5	14,471
2022	0	0	0	0	0	0	2	1,666	179	791	52	0.15	2,690
2023	0	0	0	0	0	0	0	10	4,195	86	18	0	4,308
2024	0	0	0	0	0	0	18	944	414	8	0	2	1,387
10年平均	42	12	0	0	23	596	2,661	3,074	2,877	1,759	800	333	12,177